



船橋市議会議員（市民社会ネット）

# 浦田秀夫通信

第 100 号  
2013 年 11 月

自 宅 船橋市松が丘 4-31-5 TEL&FAX 047- 466-6019  
事務所 船橋市高根台 6-38-9 TEL&FAX 047- 461-1350  
メール urata.hideo.1950@gmail.com ブログ浦田秀夫で検索

## 市民の皆さんからたくさんのご要望、ご意見を載せました。

浦田秀夫通信 99 号で市政に関するアンケートをお願いしましたが、市民の皆様からたくさんのご要望、ご意見をいただきました。その一部を私のコメントとともにご紹介します。

寄せられた要望はその実現にむけ今後も努力をしてまいります。また、ご意見については今後の議会活動の参考にさせていただきます。アンケートへのご協力ありがとうございました。

11 月 8 日現在のものです。

	要望・質問・意見	コメント（回答）
道路・交通安全	高根台中学校と近隣公園の間の道路がいつも混んでいるので拡張してほしい（高根方面への車が多いため松が丘方面からの渋滞が激しい）	市は今年度からこの交差点から清水山バス停までの都市計画道路の整備に着手しました。交差点付近の用地買収を優先させ、2～3 年をメドに用地を取得し左折レーンを設置し、合わせて、交差点から高根木戸方面の車道を公園・学校用地を利用して拡幅する計画をしています。 その上で、歩車分離式の信号機設置を行い、歩行者の安全と渋滞の解消を図りたいとしています。事業の促進を求めています。
	高根木戸駅から松が丘方面の道路拡幅が虫食い状態で危険である。 自転車は交通量が多い車道は危険であり、歩道は狭く段差もあり危険であるので早く整備してほしい。	高根木戸駅からガスタンク前交差点までの未整備箇所は24年度から5年計画で事業が着手されていますが、ご指摘の通り危険な状態ですので整備促進を求めています。
	新京成高根木戸駅のエレベーターは 1 カ所で、エスカレーターのあるイオン側の方が利用者が多いのに設置されていないので不便だ。	市は高齢者、障害者の移動の円滑化推進の促進に関する法律に基づき、鉄道事業者が設置するエレベーターに国とともに補助金を出して整備してきましたが、法では1経路のみ整備すればよいことになっており、新京成線や京成線ではどこの駅も片側しか設置されていません。以前から問題にしてきましたので今後も質していきます。

道路・交通安全	<p>信号無視の自動車、自転車、人がめだつ、運転中に何度もハットすることが多い、教育が大事と思う。子どもの時から学校などで指導が必要と思う。</p>	<p>子どもの頃から交通安全教育が必要ですね、学校でも取り組んでいます。さらに充実を求めています。大人の教育も大切ですね。</p>
	<p>船橋市医療センターまでの交通が不便、高根公団付近よりのバスをぜひ運行してほしい。</p>	<p>医療センターまでのバス運行は、現在北習志野駅から高根木戸駅を経由して試験運行していますのでご利用ください。</p>
	<p>宮本 8 丁目から県立船高脇を通り、東船橋へ抜ける道路が朝の通勤者の抜け道になっており、歩道も整備されてない中非常に危険。道路の改善と整備を望みたい。歩行者も左側を歩き自転車が走りにくい。</p>	<p>現地を調査し、市に歩道の整備を要望しましたが、当面白線を引き、歩行者と車を分離するよう改善を要望しました。</p>
	<p>高根台 6 丁目のレクセルマンションの通りと商店街通りが交差する所が危険、事故を 2 回目撃しました。ミラーの設置をしてほしい。</p>	<p>ミラーの設置について市に要望しました。</p>
	<p>北習志野駅のロータリーに特定の企業のバス停があるが、なぜ一社だけに許可をしているのか。</p>	<p>狭い一般車の乗降場所に、1企業のバス停があるのは問題があります。市に企業と協議しバス停の標識を撤去することを求めました。</p>
	<p>高野台から花輪インターに車で行く場合船橋・取手線を利用しますが、片側一車線で渋滞が当たり前、片側 2 車線にならないのですか。</p>	<p>船橋・取手線は県道ですが、市や県にその整備を求めています。県は交通量調査など行なっていますが、駿河台交差点以北の整備には相当な時間を要します。当面、渋滞を緩和するため交差点などの改良を求めています。</p>
教育	<p>松が丘 4 丁目に住んでいます。現在子どもが坪井小学校に通っていますが、坪井中学校に入学できません。古和釜中に行くしかないのですが、クラスで数名しかおらず大変悩んでいます。(兄の時はクラスで男子 2 名だけの状態でした。教育委員会にお願いしましたがだめでした。) 部活を頑張っているの、できたら同じ友達と一緒に坪井中学校に入学させてあげたいのです。</p>	<p>松が丘4丁目～5丁目は、坪井小学校が指定校でしたが、古和釜小学校や高根台第 2 小学校の児童数が減少する一方、坪井小学校がURの開発により児童数が増加する中で選択制となり、多くの児童が古和釜小学校や高根台第 2 小学校に通学するようになりました。坪井小の方が近い児童などが坪井小に通学しています。</p> <p>松が丘4丁目～5丁目の中学校の指定校は古和釜中となっていますが、坪井小学校入学時は坪井中も選択可能でした。坪井地区の開発が進み教室に余裕がないことからKさんのお子様のように坪井中を希望しながら入学できない児童が発生しています。</p> <p>坪井地区の開発が進み教室に余裕がないことは、大人の責任であって子どもの責任ではありません。Kさん親子の「同じ友達と一緒に坪井中学校に入学したい」という希望をかなえさせてあげたいと思います。</p>

子育て	<p>保育園を全入できるよう整備してほしい。子どもを増やすのに特に大切。</p>	<p>待機児童ゼロを実現するための根本的な対策を講じることを議会の度に求めています。引き続き取り組んでいきます。</p>
	<p>トイレのある公園が少ないので、子どもを遊ばせるのに不便、各公園に設置してほしい。</p>	<p>市に要望します。</p>
	<p>男性保育士の確保のためにも、保育士の給料大幅アップの運動をしたい。</p>	<p>保育士の平均給与は約21万円で全職種の平均より11万円低いとされています。 8月の臨時市議会の代表質問で、保育士不足対策として市独自の給与上乘せを求めました。市長は「保育士不足が深刻化し、民間保育園は人材確保に苦勞している。給与面など市として努力したい」と答弁しました。保育士の給与大幅アップの運動を一緒にやりましょう。</p>
医療・健康	<p>地域の医者に往診を義務付けてほしい。</p>	<p>市は在宅医療について、医師会と協議会を作り取り組んでいますが、医師の確保など体制が十分ではありません。地域包括ケアシステムの体制作りにとっても在宅医療が要です。在宅医療の体制づくりを求めています。</p>
	<p>人間ドック助成制度導入を進めてください。</p>	<p>人間ドック助成制度はぜひ実現させたいと思っています。</p>
	<p>低収入者の健康保険料未納の取り立て手段について現状を調査の上、議会で取り上げてほしい。</p>	<p>調査を行った上で、議会で取り上げるかどうか検討します。</p>
	<p>市の健康診断、何年か前は心電図の検査が行なわれていましたが、ここ数年メタボ検診になっています心電図検査を再考していただきたい。</p>	<p>人間ドック助成制度の導入とともに、現在の特定健康検査の充実を求めています。</p>
防災	<p>防災無線が風に流されて聞きづらい。防災ラジオを配付してほしい。</p>	<p>市に要望します。他の市民からの要望も強いので、議会で取り上げたいと思います。</p>
住環境	<p>高根台6丁目に隣接している公団（UR）の建物の解体や跡地の販売先、どんな建物が建つのか知りたい。</p>	<p>URは、来年4月から解体工事を始める予定。市を通して近隣住民に説明会を開催するよう要望しました。</p>
墓地	<p>東京都の樹木葬、千葉市の合葬墓など、市営の永代供養墓を整備してほしい。</p>	<p>市は馬込霊園に5,000体規模の合葬墓を整備する計画ですが、現在馬込霊園へのアクセス道路が1本しかなく、新たなアクセス道路の整備が合葬墓整備の前提になっています。現在道路用地の買収交渉や近隣住民への説明を行なっています。事業の促進を求めています。</p>

## 大震災で崩壊した栄水路を視察

10月31日、市民環境経済委員会は1昨年の東日本大地震で崩落、亀裂、流出等の被害にあった栄水路護岸（船橋市栄町2丁目）を視察し、同護岸の第2期工事実施を要望している船橋機械金属協同組合の皆さんと意見交換をしました。



同護岸は、協同組合の所有となっており、協同組合ではこれまで被害にあった172メートルの内92メートルは、県、国の補助金を受けて緊急工事を実施しましたが、残りの部分が未着手になっており、再び災害に遭う危険性が予測されることから、未着手部分の工事実施を市や国、県に求めています。

当工業団地は、50年前に市内の中小企業が集まって埋立て造成されたもので「ものづくり工業団地」としての50年の歴史を有しています。

委員会としても早期の工事実施に関係機関に求めていきたいと思っております。

## 「あかし斎場旅立ちの丘」を視察

10月28日、4市複合事務組合議会の一員として明石市の「あかし斎場旅立ちの丘」を視察しました。

4市複合事務組合では、馬込斎場が火葬能力の限界に近づいていることから、平成31年度までに八千代市内に第2斎場建設を計画していますが、第2斎場建設の参考にするために平成24年度に完成した最新の「あかし斎場旅立ちの丘」を視察したものです。

同斎場は、同じ敷地内に火葬場と葬祭式場があり、火葬炉15基を備え、炉前ホールは他家に気兼ねすることなく最後のお別れができるように4つに分けています。（馬込斎場では1つのホールで最後のお別れを行なっています。）

また、同斎場は市街地にあることから周辺環境に配慮し、厳しい排ガス基準に対応する排ガス処理施設を設けています。

明石市では、安心の費用で「市営葬儀」を行っているいまどき珍しい自治体です。斎場と同じ敷地内にある式場は市営の葬儀だけに使用し、民間業者には貸し出していないとのこと

でした。また、最近家族葬を希望する方が増えているので、家族葬専用の式場も設置されていました。

## 千葉県弁護士会京葉支部と懇親会

10月18日、千葉県弁護士会京葉支部の弁護士の皆さんと船橋市議会議員の親睦会が開かれました。

千葉県弁護士会京葉支部は市川簡易裁判所の管轄内の船橋市、市川市、浦安市に弁護士事務所を持つ87名の会員で構成されています。

京葉支部管内人口は122万人を超えていますが、管内には千葉家裁市川出張所と市川簡易裁判所しかなく、担当する事件が多く全国でも最も多忙な裁判所と言われています。

国民が裁判所の裁判を受ける権利は平等に保障されています。こうしたことから京葉支部では裁判所支部の設置と家裁の支部昇格を求める運動を進めています。

船橋市議会では、24年度第4回定例会市議会で「京葉地区への裁判所支部設置及び千葉家裁市川出張所の支部昇格に関する意見書」を可決し政府に送付しました。

懇親会では、支部設置実現に向けた意見交換や京葉支部が取り組んでいる巡回無料法律相談会などについて報告がありました。

巡回無料法律相談会は平成24年度から毎月1回、市内の公民館を巡回して開催し、毎回多くの市民が相談に訪れているとのことでした。

## 土壌汚染処理施設計画の現場を視察

10月20日大雨の中、私の故郷鋸南町に建設計画のある土壌汚染処理施設の現場を視察し、反対運動を続けている「鋸南町の環境と子どもを守る会」代表の金木さんらにお会いし、土壌汚染処理施設の問題点や反対運動の現状などについてお話を伺い、私の方からは集めた署名やカンパなどをお渡し激励しました。



処理場計画地には特定有害物資に汚染された土壌147万m<sup>3</sup>（東京ドーム1.2倍）を5年間かけて吉浜港（鋸南町）に陸揚げし、毎日150台のダンプで処理場まで運び埋め立てる計画となっています。